



かえるの声

平成25年 8月30日(金) No. 12

途別小学校の教育目標
あかるい子 (徳)
かしこい子 (知)
たくましい子 (体)
知・徳・体をバランスよく育てよう

稲刈りの9月がやってきます

日本では、古来から旧暦9月を長月（ながつき）と呼び、現在では新暦9月の別名としても用いられます。長月の由来は「夜長月」（よながつき）の略であるとする説がもっとも有力ですが、他に「稲刈月」（いねかりづき）が「ねかづき」となり「ながつき」となったという説や「稲熟月」（いねあがりづき）が略されたものという説もあります。いずれにしても、我が国の主食である稲の生長と大いに関係があります。

本校の水田もいよいよ水を抜き、稲刈りの準備に入ります。子どもたちがずっと観察してきた稲はたわわに穂を付け、長月を迎えようとしています。子どもたちの学力・体力の実も豊作となるよう、学校も勉強の秋・運動の秋を充実させます。



おめでとう112歳!! 9/1途別小学校開校記念日

9月1日は途別小学校の開校記念日です。開校より112年目を迎えることとなります。途別小学校の歴史は途別開拓の歴史と共にあり、入植された人々が何とか地元で学校をと強く望まれ、明治35年に途別簡易教習所が開校されたのが始まりとされています。その頃の学校は、校長が白人尋常小学校長を兼務、教員1名、児童12名という状況だったようです。



来年度の児童数は、今のところ13名程と予想され、112年前の開校時と同じような人数になります。このことを「初心にかえる機会」ととらえ、児童数の増加を目指しながら、伝統校として更に発展していくことができるよう、学校・家庭・地域が連携していけたらと思います。ご家庭でも是非、学校の歴史や思い出を話題にあげてください。

がんばりました水泳記録会

8月29日（木）に、今年の水泳学習の締めくくりである「水泳記録会」を実施しました。

子どもたちはそれぞれに達成したい目標を設定し、果敢に挑戦しました。多少苦しくても、水が口の中に入ってきてても頑張ろうとする子がたくさんいました。健気に真剣に水泳に臨む姿と、一生懸命応援する姿には感動を覚えずにいられません。始まる前は緊張や不安で硬い表情の子どもたちでしたが、終わった後は「達成感」「成就感」で生き生きした笑顔になっていました。目標を設定し、達成に向けて努力した経験は、その目標が達成されなかったとしても、子どもたちを確実に次のステップへといざなうことでしょう。



がんばれ！
がんばれ！



稲作へのご支援ありがとうございます



水田に何か問題があった時にすぐに支援の手を差し伸べてくださる地域の皆様のお力に、いつも感謝しております。稲の病気が発生したときには高橋和栄さん、由昌さんにお世話になりましたし、先日は、横山武さん、熊田昭男さんより、鳥から稲を守る「防鳥糸」をいただきました。（直径 2mm 程の黄色い糸に銀色に輝く繊維が縫い込まれているものです。）

皆様からのご支援にお応えできるよう、子どもたちと一緒に水田を大切にしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

夏休み作品展開催中

工作、絵、自由研究と子どもたちの力作が勢ぞろいしています。学校に御寄りの際は是非体育館前の廊下をご覧ください。

